

主催：公益社団法人ロングライフビル推進協会（BELCA）

後援：国 土 交 通 省

～安全・安心な不動産取引とビル経営のための～

セミナー「不動産のリスクとERの活用」

エンジニアリング・レポート（ER）は、不動産証券化の導入とともに不動産市場に登場し、デュー・ディリジェンス（DD）の一部として対象不動産が保有する物理的リスクを洗い出すレポートとして活用されています。

最近では、不動産証券化市場以外の一般の取引や自己資産評価の場面でもリスクマネジメントとしてERを活用する事例が見られてきていますが、まだ十分、その効用に理解が及んでおらず、定着しているとはいえません。

不動産証券化市場では、投資家の保護のために不動産のリスクを把握することがとりわけ重視されていますが、不動産のリスクは一般に取引される不動産にも等しく内在することに変わりはありません。またビル経営においても、今やコンプライアンスの観点を含め、ERで把握できるような不動産に内在するリスクを把握し、それらに適切に対応する必要があるといえるでしょう。

そこで、安全・安心な不動産取引とビル経営の実現に向けて、不動産投資・取引やビル経営に関係する不動産事業、不動産仲介、不動産管理、不動産鑑定等の分野に従事される方々を対象に、不動産のリスクを把握することの重要性とリスク把握のためのERの活用について解説するセミナーを開催することといたしました。多くの方々のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成27年3月16日（月） 13：30～16：30 （開場：13：00）

開催場所 [連合会館 2F大会議室](#)

参加費

- ・一般 8,000円(税込)
- ・協賛団体会員等、ER作成者連絡会議メンバーの紹介者 6,000円(税込)
- ・[BELCA正会員](#)、[BELCA資格者](#) 4,000円(税込)

定員 100名（先着順）

参考図書 [『不動産投資・取引における エンジニアリング・レポート作成に係るガイドライン』](#)
※セミナーの理解を深めるとともにERの発注の際にも役立つ、ER作成の考え方を取りまとめたERガイドラインを受講者に限り特別価格5,500円（税込）で頒布いたします。購入を希望される場合には、裏面にてお申し込みください。

協賛（予定） [一般社団法人日本ビルディング協会連合会](#)、[一般社団法人不動産協会](#)、[一般財団法人日本ビルディング経営センター](#)、[公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会](#)、[公益社団法人不動産流通近代化センター](#)、[一般社団法人不動産流通経営協会](#)、[公益社団法人全日本不動産協会](#)、[公益社団法人ファシリティマネジメント協会](#)、[一般社団法人公共建築協会](#)、[一般財団法人建築保全センター](#)、[公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会](#)、[特定非営利活動法人日本不動産カウンセラー協会](#)、[一般社団法人不動産証券化協会](#)、[一般社団法人環境不動産普及促進機構](#)、[一般社団法人信託協会](#)

プログラム(予定)

挨拶 村上 純一（BELCA 専務理事） 中島 光夫（ER 作成者連絡会議 幹事長、(株)シミズ・ビルライフケア）	13:30～13:40
①不動産取引におけるERの意義・役割の変遷と今後 講師：植松 丘（政策研究大学院大学客員教授）	13:40～14:30（50分）
②不動産マーケットの変化とER活用の可能性 講師：中山 善夫（(株)ザイマックス不動産総合研究所）	14:30～15:20（50分）
休憩	15:20～15:30
③ERの基本的構成とERの役割について 講師：楠 浩一（ER 作成者連絡会議 副幹事長、(株)竹中工務店）	15:30～16:30（60分）

